

プレスリリース | 2024年4月18日

## 2024年総合優勝者

プロフェッショナル部門、一般公募部門、学生部門、ユース部門の最優秀受賞者を発表  
SWPA展: 2024年4月19日～5月6日 | ロンドン、サマセット・ハウス



ロンドン、4月18日 23:00 BST (日本時間19日8:00) - World Photography Organisation (ワールドフォトグラフィー・オーガニゼーション) は本日、ロンドンで開催された特別祝賀会において、ソニー ワールド フォトグラフィー アワード2024の総合優勝者を発表しました。今年で17回目を迎える同アワードの授賞式は、過去1年間に世界中の人々の心に響いた写真とストーリーを称え、現在世界で最も優れた写真を表彰するという年に一度の重要な瞬間です。受賞作品、ファイナリスト(最終候補作品)、最終選考に残った作品は、4月19日からロンドンのサマセット・ハウスで開催されるソニー ワールド フォトグラフィー アワード2024展で展示されます。

栄えあるフォトグラファー・オブ・ザ・イヤー(最優秀賞)のタイトルは、ジュリエット・パヴィの連作「スピラルカンパニェン: グリーンランド女性の強制避妊と同意なしの不妊手術」に贈られました。パヴィは、賞金25,000米ドル、ソニーのデジタルイメージング機器一式、そしてソニー ワールド フォトグラフィー アワード2025の展示会で新作を発表する機会を獲得しました。

パヴィは、本日発表された各部門の2位と3位のファイナリストとともに、10人のプロフェッショナル部門受賞者の中から選ばれました。今年のプロフェッショナル部門コンペティションの受賞者と最終選考に残った作品は、変化する気候や自然界との関係を記録した緊急性のあるストーリーから、個人やコミュニティの親密な描写までと多岐にわたり、世界各地において途方もない範囲で写真活動が行われていることを象徴するものとなっています。

特筆すべきは、今年度の「写真への多大な貢献」の受賞者として、国際的に高く評価されている写真家、セバスチャン・サルガドを表彰したことです。過去50年にわたって、彼の代表となるモノクロ作品は、人々の想像力をかき立ててきました。サルガドの受賞は、写真という視覚言語への揺るぎない貢献を評価されたものです。

さらに、同アワードのオープン部門、学生部門、ユース部門の各コンペティションの総合優勝者と、今年のスステナビリティ賞の受賞者も祝賀会で表彰されました。様々なキャリアを持つフォトグラファーたちを支援するこのアワードにおいて、オープン部門では1枚の写真が持つ力を称え、学生部門とユース部門では次世代の作品にスポットライトを当てています。昨年創設されたスステナビリティ賞は、私たちの地球にとってポジティブな変化を強調するフォトグラファーを対象とした賞になります。

ソニー ワールド フォトグラフィー アワード2024展は、2024年4月19日から5月6日までロンドンのサマセット・ハウスで開催されます。この大規模な写真展は、ロンドンの春の文化行事において最もエキサイティングな写真イベントのひとつで、200点以上のプリント写真が展示されます。また、入賞・入選写真家による数百点のデジタル画像が展示され、本年度の「写真への多大な貢献」受賞者であるセバスチャン・サルガドの回顧展も開催されます。

### フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー

ジュリエット・パヴィ(フランス)による「スピラルカンパニェン: グリーンランド女性の強制避妊と同意なしの不妊手術」は、1960年代から1970年代にかけてデンマーク当局がグリーンランドで主導した強制避妊キャンペーンが深刻かつ持続的な影響を及ぼしたことを探るドキュメンタリー・プロジェクトです。この組写真では、数千人のイヌイット女性(なかには12歳の女性もいました)が同意なしに子宮内避妊具を埋め込まれたスピラルカンパニェン(強制避妊処置)を検証しています。このプロジェクトは、デンマーク政府による進行中の調査を含め、強制避妊処置プログラムの起源から現在に至るまでを辿るものになっています。

被害者の視点を前面に押し出したパヴィのプロジェクトのストーリーは、コミュニティが経験した集団的トラウマに関する、困難で重要な考察で構成されています。この組写真では、ヌークの街とその臨床空間を撮影したものから、X線画像や若い女性た

ちの記録写真、被害者やプログラム期間中とその後にグリーンランドで働いた医師たちの最近のポートレート、そしてスピラルカンパニオンを調査するデンマークの国会議員の現在の姿まで、形式の異なるさまざまな写真を使用しています。

2023年プロフェッショナル部門コンペティション審査委員長のモニカ・アジェンデは、パヴィの受賞作品について次のように述べています。「ソニー ワールド フォトグラフィー アワードの審査委員会は、被写体に対するジュリエット・パヴィの感情が移入された描写を称賛しています。威厳と親密さを兼ね備えた方法で被写体を撮影することで、作品は彼女の類まれなる才能を浮き彫りにしました。疎外されたコミュニティが直面する厳しい現実を暴くことに専念するパヴィの献身的な姿勢は、説得力のある物語的アプローチと相まって、ソニー ワールド フォトグラフィー アワードから名誉ある評価を得ただけでなく、審査員が彼女の可能性を信じ、彼女のキャリアの軌跡を支援することの重要性を強調しています。」

## プロフェッショナル部門受賞者

プロフェッショナル部門コンペティションでは、熟練した技術と物語への強力なアプローチを示した、5枚から10枚の優れた組写真が提出され、その受賞者は、専門の審査員団によって選ばれました。

各カテゴリーの受賞者には、ソニーのデジタルイメージングキットが贈られます。今年の受賞者は以下の通りです。

### アーキテクチャー&デザイン

受賞者: シボーン・ドーラン(アイルランド)の *Sala Mayor (Living Room)* 「サラ マヨール (リビング ルーム)」組写真  
ファイナリスト: 2位 カロル・パウカ(ポーランド)、3位 ヤセル・モハマド・カーニ(イラン・イスラム共和国)

### クリエイティブ(創作)

受賞者: スジャータ・セティア(イギリス)の *A Thousand Cuts* 「1000の切り口」組写真  
ファイナリスト: 2位 マッケンジー・カレ(アメリカ)、3位 ティネ・ポッペ(ノルウェー)

### ドキュメンタリー

受賞者: ジュリエット・パヴィ(フランス)の組写真 *Spiralkampagnen: Forced Contraception and Unintended Sterilisation of Greenlandic Women* 「スピラルカンパニオン: グリーンランド女性の強制避妊と同意なしの不妊手術」  
ファイナリスト: 2位 ブレント・スタートン(南アフリカ)、3位 ダヴィデ・モンテレオーネ(イタリア)

### 環境

受賞者: マヘ・エリベ(フランス)組写真 *Echoes of the Hive* 「蜂の巣の響き」  
ファイナリスト: 2位 ジャン・マルク・カシミ&ヴァレンティナー・ピッチニ(イタリア)、3位 マウリツィオ・ディ・ピエトロ(イタリア)

### ランドスケープ(風景)

優勝: エドゥ・ハートマン(オランダ) 組写真 *The Sacrifice Zone* 「サクリフェイス・ゾーン」  
ファイナリスト: 2位 ジム・フェンウィック(イギリス)、3位 ファン・リー(中国本土)

### ポートフォリオ

受賞者: ホルヘ・モナコ(アルゼンチン)組写真 *Portraits and Landscapes* 「ポートレートと風景」  
ファイナリスト: 2位 アーリー・ハザー(エジプト)、3位 アニエリカ・コリン(エストニア)

### ポートレート

受賞者: ヴァレリー・ポシュタロフ(ブルガリア)組写真 *Father and Son* 「父と息子」  
ファイナリスト: 2位 アダリ・シエル(アメリカ)、3位 ドリュー・ガードナー(イギリス)

### スポーツ

受賞者: トーマス・ムーロ(フランス)組写真 *Kald Sól* 「冷たい太陽」  
ファイナリスト: 2位 アンジェリカ・ヤコブ(ドイツ)、3位 トンマーゾ・バルディーニ(イタリア)

### スチルライフ(静物)

受賞者: フェデリコ・スカルキッリ(イタリア)組写真 *Flora* 「フローラ」  
ファイナリスト: 2位 ピーター・フランク(ドイツ)、3位 ベス・ガルトン(アメリカ)

### ワイルドライフ&ネイチャー(自然)

受賞者: エヴァ・ベルラー(ギリシャ)組写真 *Suspended Worlds* 「宙吊りの世界」  
ファイナリスト: 2位 ハイダー・カーン(インド)、3位 ジャスパー・ドエスト(オランダ)

今年の受賞プロジェクトと最終選考に残ったプロジェクトの詳細については、オンライン受賞者ギャラリーをご覧ください。

## サステナビリティ賞

キャスリーン・オーリンスキー(米国)は、組写真 *America's First Wilderness* 「アメリカ最初の原生地域」で今年のサステナビリティ賞受賞者として発表され、賞金5,000米ドルを獲得しました。

オーリンスキーの組写真は、ニューメキシコ州南東部のギラ原生地域の風景、野生生物、そして人々に注目し、手付かずの自然環境の維持、及びこの地域の生物多様性を守るための保護活動を探索しています。オーリンスキーのプロジェクトは、この原生地域に住む人々が周囲の自然と平和的に共存し、この空間の保護を促進する方法に注目しています。

受賞について、オーリンスキーは次のように語っています。「受賞に感激し、光栄に思います。また、気候危機の渦中にある今、差し迫った環境問題や自然保護問題に対する意識を高めることができることにとてもワクワクしています。」

サステナビリティ賞は、クレオが国連財団およびソニー・ピクチャーズと共同で立ち上げた通年のグローバル・エンゲージメント・プログラム「クリエイターズ・フォー・ザ・プラネット(地球のためのクリエイター)」の一環であり、国連が掲げる環境に関する持続可能な開発目標のひとつを強調するような活動を行ったストーリー、人々、組織を表彰するものです。

### オープン部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー

オープン部門コンペティションは、1枚の写真が持つパワーとダイナミズムを称えるものです。受賞作品は、優れた技術に加え、卓越したビジュアル・ストーリーを伝える力によって選ばれます。10人のオープン部門受賞者の中から選ばれたリアム・マン(イギリス)が、2024年のオープン部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、賞金5,000米ドル、ソニーのデジタルイメージング機器、世界中での作品展示権利を獲得しました。

リアム・マンが受賞した写真*Moonrise Sprites over Storr*「ストール上空の月の出」は、ドローンのライトと昇るオレンジ色の月に照らされた、スコットランドのスカイ島にある「ストールのオールドマン」という有名な岩層を描いた作品です。深夜、強烈な吹雪の中で撮影されたこの写真は、広大な山々の風景と印象的な冬空を際立たせています。

受賞についてマンは以下のように語っています。「毎年、受賞した写真に憧れ、その中に自分の作品が展示されればと思っていました。ソニー ワールド フォトグラフィー アワードのオープン部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーに選ばれたことは、夢が現実になったようなもので、深い感謝と、大きな喜びで、言葉ありません。」

### 学生部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー

今年の学生部門のコンペティションでは、写真専攻の学生を対象に、場所、コミュニティ、アイデンティティ、帰属意識についての個人的な視点を強調した、「Home(ホーム)」というテーマに定める5~10点の一連の画像を提出するよう求めました。

ルカ・スクール・オブ・アート・サン・ルカス・ブリュッセル(LUCA School of Arts Sint Lukas Brussels)のカイン・ルイス(ベルギー)が、学生フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーを受賞し、30,000ユーロ相当のソニーのデジタルイメージング機器を大学に贈呈しました。ルイスの組写真*Don't Trust Pretty Girls*「きれいな女の子を信用しないで」は、彼の義理の親族の私的なポートレートであり、彼がパートナーの家族と親しくなり、自分自身が彼らの日々の伝統や儀式の一部となった過程にハイライトを当てた作品です。

ルイスは今回の受賞について、こう語っています。「写真は私にとって、自分の環境をさらに探求するための重要な手段でした。作品の中で、私は打ち明けられたストーリーに共感し、そこからインスピレーションを得ています。ソニーワールドフォトグラフィーアワードのおかげで、そのような大小さまざまなストーリーがより多くの人々に届き、さらに評価されるようになったことに感動し、光栄に思っています。」

### ユース部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤー

今年のユース・コンペティションへの応募者は、テーマ「Through Your Eyes(あなたの目を通して)」に答え、自分を取り巻く世界についての独自の理解を共有するよう求められました。19歳以下のフォトグラファー10人の候補者の中から選ばれたダニエル・マレー(イギリス、15歳)がユース部門フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、ソニーのデジタルイメージングキットと世界中に作品を展示できる権利を獲得しました。

誰もいないコーニッシュ・ビーチで孤独なサーファーを撮影したマレーの写真は、夏の終わりの静かな雰囲気と、イギリスの海辺に広がるビーチの風景をとらえています。柔らかな色調を通して、晩夏の暖かな光を捉えた作品です。

受賞について、マレーは次のように語っています。「若いフォトグラファーとして素晴らしい成果を得たということで、とても嬉しく、自分を誇りに思います。フォトグラファーとして向上し続けるモチベーションになりました。このような機会を与えてくれたソニーワールドフォトグラフィーアワードに感謝します！」

### 写真への多大な貢献

今年の「写真への多大な貢献」賞は、高評価を受けている写真家セバスチャン・サルガドに授与されました。今日の最も優れたフォトグラファーのひとりであるセバスチャン・サルガドは、50年以上のキャリアを通じて撮影してきた卓越したモノクロームの作品で国際的な評価を獲得しています。

サマセット・ハウスで開催される「ソニーワールドフォトグラフィーアワード2024」展で、セバスチャン・サルガドの作品40点以上が展示されます。Gold「ゴールド」(1986年)やWorkers「労働者たち」(1993年)といった彼の象徴的な初期のプロジェクトから、Genesis「ジェネシス」(2011年)やAmazônia「アマゾン」(2019年)といった最近の作品まで、彼が選んだ作品は、その50年間におよびキャリアの主要テーマとマイルストーンに焦点を当てたものとなっています。

### エドガー・マーティンス個展

ソニー ワールド フォトグラフィー アワード展では、本年度の総合優勝者、部門賞受賞者の作品に加え、2023年のフォトグラファー・オブ・ザ・イヤー受賞者であるエドガー・マーティンス(ポルトガル)の個展も開催されます。

エドガー・マーティンスは、*Anton's hand is made of Guilt. No muscle or bone. He has a Gung-ho Finger and a Grief-stricken Thumb* シリーズより選出した作品を展示いたします。2023年に受賞したプロジェクトOur War「私たちの戦争」をベースに、今回

の個展では2011年のリビア内戦で亡くなった親友のフォトジャーナリスト、アントン・ハマールを追悼するマーティンスの長期プロジェクトを紹介いたします。

## PROFESSIONAL COMPETITION FINALISTS AND SHORTLIST

### ARCHITECTURE & DESIGN

#### Category Winner

Siobhán Doran, Ireland

2<sup>nd</sup> Place: Karol Pałka, Poland

3<sup>rd</sup> Place: Yaser Mohamad Khani, Islamic Republic of Iran

#### Shortlist

Francesco Amorosino, Italy

Maciej Czarnecki, Poland

Joseph Horton, United Kingdom

Marc Koegel, Canada

Julia Mustonen-Dahlkvist, Finland

Nick Ng, Malaysia

Albrecht Voss, Germany

### CREATIVE

#### Category Winner

Sujata Setia, United Kingdom

2<sup>nd</sup> Place: Mackenzie Calle, United States

3<sup>rd</sup> Place: Tine Poppe, Norway

#### Shortlist

Daniela Balestrin, Brazil

Diana Cheren Nygren, United States

Peter Franck, Germany

Noru Innes, Finland

Lei Jiang, China Mainland

Romain Laurendeau, France

Qiu Yan, China Mainland

### DOCUMENTARY PROJECTS

#### Photographer of the Year

Juliette Pavy, France

2<sup>nd</sup> Place: Brent Stirton, South Africa

3<sup>rd</sup> Place: Davide Monteleone, Italy

#### Shortlist

Raphael Alves, Brazil

Ernesto Benavides, Peru

Natalia Garbu, Moldova

Eddo Hartmann, Netherlands

Jens Juul, Denmark

Frankie Mills, United Kingdom

Renaud Philippe, Canada

### ENVIRONMENT

#### Category Winner

Mahé Elipe, France

2<sup>nd</sup> Place: Jean-Marc Caimi & Valentina

Piccinni, Italy

3<sup>rd</sup> Place: Maurizio Di Pietro, Italy

#### Shortlist

Javier Arcenillas, Spain

Aletheia Casey, Australia

Sachin Ghai, India

Jonas Kakó, Germany

Maximilian Mann, Germany

Kathleen Orlinsky, United States

### LANDSCAPE

#### Category Winner

Eddo Hartmann, Netherlands

2<sup>nd</sup> Place: Jim Fenwick, United

Kingdom

3<sup>rd</sup> Place: Fan Li, China Mainland

#### Shortlist

Liang Chen, China Mainland

Hendrik J. Hunter, Netherlands

Kevin Kraugartner, Germany

Alessio Paduano, Italy

Ekrem Sahin, Turkey

Yevhen Samuchenko, Ukraine

Haozheng Wu, Macao

### PORTFOLIO

#### Category Winner

Jorge Mónaco, Argentina

2<sup>nd</sup> Place: Aly Hazzaa, Egypt

3<sup>rd</sup> Place: Angelika Kollin, Estonia

#### Shortlist

Paweł Bojarski, Poland

Lydia Grizzle, United States

Horst Kistner, Germany

Anna Neubauer, Austria

Mojtaba Radmanesh, Islamic Republic of Iran

### PORTRAITURE

#### Category Winner

Valery Poshtarov, Bulgaria

2<sup>nd</sup> Place: Adali Schell, United States

3<sup>rd</sup> Place: Drew Gardner, United Kingdom

#### Shortlist

Liang Chen, China Mainland

Owen Harvey, United Kingdom

Jiatong Lu, China Mainland

Michael O. Snyder, United States

### SPORT

#### Category Winner

Thomas Meurot, France

2<sup>nd</sup> Place: Angelika Jakob, Germany

3<sup>rd</sup> Place: Tommaso Pardini, Italy

#### Shortlist

Lorenzo Foddai, Italy

Oles Kromplias, Ukraine

James Rokop, United States

Piotr Sadurski, Poland

Kai Schwörer, Germany

Luis Tato, Spain

Lucas Urenda, Chile

### STILL LIFE

#### Category Winner

Federico Scarchilli, Italy

2<sup>nd</sup> Place: Peter Franck, Germany

3<sup>rd</sup> Place: Beth Galton, United States

#### Shortlist

William Abranowicz, United States

Raúl Belinchón Hueso, Spain

Kristina Kulakova, Austria

Helen McLain, United States

Michael Young, United States

### WILDLIFE & NATURE

#### Category Winner

Eva Berler, Greece

2<sup>nd</sup> Place: Haider Khan, India

3<sup>rd</sup> Place: Jasper Doest, Netherlands

#### Shortlist

Steven Begleiter, United States

Kathryn Cooper, United Kingdom

Massimo Giorgetta, Italy

Kathleen Orlinsky, United States

Jen Osborne, Canada

Jacques Smit, South Africa

Lukas Zeman, Czech Republic

## OPEN COMPETITION 2024 WINNERS AND SHORTLIST

### ARCHITECTURE

#### Category Winner

Ana Skobe, Slovenia

#### Shortlist

Mark Benham, UK  
Lim Chien Ting, Malaysia  
Marcelo Cugliari, Argentina  
Sophia Li, USA  
Markus Naarttijärvi, Sweden  
Anna Rossetti, Italy  
Yang Shu, China Mainland  
Chau Lun Shum, Hong Kong  
Eng Tong Tan, Malaysia  
Hadriel Torres, Italy  
Siu Hang Andrew Tsang, UK  
Sheng Wang, China Mainland  
Huanzhen Yang, China Mainland  
Xiangsheng Zhang, China Mainland

### LIFESTYLE

#### Category Winner

Alvin Kamau, Kenya

#### Shortlist

Sergio Attanasio, Italy  
Anirudha (Robi) Chakraborty, USA  
Tony Cowburn, UK  
Argus Paul Estabrook, USA  
Leo Huang, Taiwan  
Philip Joyce, UK  
Mahesh Pamidimarthy, India  
Paul Robertson, Ireland  
Amy Sacka, USA  
Rosella Tapella, Italy  
Catherine Wang, USA

### OBJECT

#### Category Winner

Toni Rinaldo, Indonesia

#### Shortlist

Petia Angelova, Bulgaria  
Robyn Barron, Australia  
Martina Ceravolo, Italy  
Aleksandra Garbarczyk, Poland  
Ian Knaggs, UK  
Tom Laszlo, Hungary  
Doris Mangalu, United Republic of Tanzania  
Marcos Medina Garcia, Spain  
Daria Pietrasiewicz, Poland  
Oliver Sequenz, Germany  
Natalie Strohmaier, Germany

### TRAVEL

#### Category Winner

Yan Li, China Mainland

#### Shortlist

Matthew DeSantis, USA  
Nicola Ducati, Italy  
Wasiri Gajaman, Sri Lanka  
Todd Kennedy, Australia

### CREATIVE

#### Category Winner

Rob Blanken, Netherlands

#### Shortlist

Laurence Cabantous, France  
Elizabeth Casasola, Mexico  
Murray Chant, New Zealand  
Jana Fašungová, Slovakia  
Alastair McLellan, UK  
Margit Lisa Roeder, Germany  
Hiromichi Shimizu, Japan  
Natalie Strohmaier, Germany  
Yang Tongyu, China Mainland  
Rob Trendy, UK  
Maciej Wróblewski, Poland  
Bin Yang, USA  
Ann Zhulan, Ukraine

### MOTION

#### Category Winner

Samuel Andersen, Norway

#### Shortlist

Matteo Baronio, Italy  
Serkan Dogus, Turkey  
Jelly Febrian, Indonesia  
ChenYu Hsieh, Taiwan  
Thusitha Jayasundara, Sri Lanka  
Herman Morrison, Indonesia  
Andrew Moss, UK  
Ron Ratner, USA  
John Studwell, USA  
Frederic Volpato, France  
Sarah Wouters, Netherlands  
F. Dilek Yurdakul, Turkey  
Ryszard Zembrzuski, Poland

### PORTRAITURE

#### Category Winner

Michelle Sank, UK

#### Shortlist

Frederic Aranda, UK  
Jonah Atkins, Canada  
Jon Enoch, UK  
Mark Harrison, UK  
Lloyd Jonathan Wright, UK  
Andreas Kanellopoulos, Greece  
Vladimir Karamazov, Bulgaria  
Tetiana Nikitina, Ukraine  
Maira Ray, Brazil  
Tyler Schiffman, USA  
Amadeusz Świerk, Poland

### LANDSCAPE

#### Open Photographer of the Year

Liam Man, UK

#### Shortlist

Marco Capitanio, Italy  
Barry Crosthwaite, USA  
Garrett Davis, USA  
Filip Hrebenda, Slovakia  
Guangming Hu, China Mainland  
Charles Janson, USA  
Li Jun, China Mainland  
Lisa K. Kuhn, USA  
Juan Lopez Ruiz, Spain  
Ivan Padovani, Malta  
Vladimir Tadic, Bosnia and Herzegovina  
Zhihe Yang, China Mainland  
Marcin Zajac, Poland

### NATURAL WORLD & WILDLIFE

#### Category Winner

Ian Ford, UK

#### Shortlist

Christopher Baker, USA  
Jesus Frias, Spain  
Stuart James, USA  
Pedro Jarque Krebs, Peru  
Jayaprakash Joghee Bojan, India  
Jonathan McSwain, USA  
Thien Nguyen Ngoc, Vietnam  
Francis Principe-Gillespie, UK  
Christopher Ratcliff Iverson, USA  
Elodie Ruelleux-Dagorne, France  
Rina Saito, Japan  
Chris Schmid, Switzerland  
Pui Sun Tang, Malaysia  
Chee Kin Wong, Malaysia

### STREET PHOTOGRAPHY

#### Category Winner

Callie Eh, Malaysia

#### Shortlist

Sonia De Wit, Belgium  
Deepbrata Dutta, India  
Seyed Ali Hosseini Far, Islamic Republic of Iran  
Kathryn Mussallem, Canada  
Kathryn Mussallem, Canada  
Panfil Pîrvulescu, Romania  
Xavier Ponce, Ecuador  
Manuel Sáez Campillos, Spain  
Apolo Sales, Brazil  
Stefano Valerio, Italy  
Carlo Yuen, Hong Kong

Setsuna Kurouzu, Japan  
Oscar Manso, Spain  
Cziráki Orsolya Boglárka, Hungary  
Alexandre Pietra, Switzerland  
Joy Saha, Bangladesh  
Azlan Shah Sahubar Naina Mohamed,  
Malaysia  
John Seager, UK  
Tran Tuan Viet, Vietnam  
Beatrice Wong, Hong Kong  
Beatrice Wong, Hong Kong

## STUDENT & YOUTH COMPETITIONS 2024 WINNERS AND SHORTLIST

### STUDENT COMPETITION 2024

#### Student Photographer of the Year

Kayin Luys, Belgium  
LUCA School of Arts Sint Lukas, Brussels, Belgium

#### Shortlist

Brayan Enriquez, USA  
Georgia State University, Ernest G Welch School of  
Art and Design, USA

Frederik Rüegger, Germany  
Ostkreuzschule für Fotografie, Germany

Gaoge Ouchen, China Mainland  
Communication University of Zhejiang, China Mainland

Gaston Zilberman, Argentina  
Motivarte, Argentina

Juan David Aguirre, Colombia  
Universidad EAFIT, Colombia

Kazi Arifujjaman, Bangladesh  
Counter Foto - a Center for Visual Arts, Bangladesh

Makaziwe Radebe, South Africa  
Michaelis School of Fine Art, University of Cape Town,  
South Africa

Siphosethu Sanelisiwe Sikhosana, South Africa  
University of Pretoria, South Africa

Yufei Ma, China Mainland  
School of Visual Arts, USA

### YOUTH COMPETITION 2024

#### Youth Photographer of the Year

Daniel Murray, UK

#### Shortlist

Afiq Sharkawi, Malaysia  
Chengchen Wang, China Mainland  
Isaac Friend, UK  
Joyce Xu, Australia  
Kas Christiaens, Belgium  
River Lewis-Gosch, USA  
Shayna Cuenca, USA  
Sebastián Fernández Lora, Spain  
Zy Grei Zander M. Esperanza, Philippines

## PRESS CONTACTS

FOR FURTHER INFORMATION, PLEASE CONTACT:

Polly Brock / Vanda Ivančić on [media@creoarts.com](mailto:media@creoarts.com)

## NOTES TO EDITORS

### ABOUT SONY WORLD PHOTOGRAPHY AWARDS

Produced by the World Photography Organisation, the internationally acclaimed Sony World Photography Awards is one of the most important fixtures in the global photographic calendar. Now in its 17th year, the free-to-enter Awards are a global voice for photography and provide a vital insight into contemporary photography today. For both established and emerging artists, the Awards offer world-class opportunities for exposure of their work. The Awards additionally recognise the world's most influential artists working in the medium through the Outstanding Contribution to Photography award; the acclaimed photographer Sebastião Salgado is the 2024 recipient of this award, joining a distinguished list of iconic names including William Eggleston, Mary Ellen Mark, Martin Parr, Candida Höfer, Nadav Kander, Gerhard Steidl, Graciela Iturbide, Edward Burtynsky and Rinko Kawauchi. The Awards showcase the works of winning and shortlisted photographers at a prestigious annual exhibition at Somerset House, London. Our hashtags to follow are #SonyWorldPhotographyAwards and #SWPA2024. [worldphoto.org/sony-world-photography-awards-exhibition](http://worldphoto.org/sony-world-photography-awards-exhibition)

### 2024 JUDGES

**Professional Competition:** **Elena Navarro**, Photo Curator, Producer, and Consultant, Mexico; **Mutsuko Ota**, Editorial Director, IMA Magazine, Japan; **Elisabeth Sherman**, Senior Curator, Director of Exhibitions and Collections, International Center of Photography (ICP), United States; **Tanzim Wahab**, Curator, Spore Initiative, Germany and Festival Director, Chobi Mela, Bangladesh; and **Monica Allende**, Independent Curator, Photography Consultant and Chair of the Jury

**Open and Youth Competition:** **Daniel Blochwitz**, Curator, Foto Festival Lenzburg, Switzerland

**Student Competition:** **Ravi Ghosh**, Deputy Editor at The British Journal of Photography

### JULIETTE PAVY

#### Photographer of the Year

French photographer Juliette Pavy is a graduate of the photojournalism program at EMI CFD in Paris. She regularly collaborates with the French national press, including Le Monde, Libération and Le Figaro. In the last few years, she has developed a photographic documentary approach towards environmental and societal subjects. She co-founded the Collectif Hors Format. In 2023, she was awarded the UPP prize and the Françoise Demulder bursary for her report on the forced sterilisation of women in Greenland.

### KATHLEEN ORLINSKY

#### Sustainability Prize

Kathleen Orlinsky's photography explores a variety of subjects from conflict and social issues to unique subcultures, wildlife, and sports. She is a regular contributor to National Geographic and The New York Times, and has received awards from World Press Photo, Pictures of the Year International, and The Alexia Foundation among others. Since 2014, she has focused on documenting the human stories of our changing planet, exploring how the climate crisis is transforming the relationship between people, animals and the land.

### LIAM MAN

#### Open Photographer of the Year

A landscape photographer from the United Kingdom, Liam started photography a little over 10 years ago and now specialises in drone-light painting. His goal is to celebrate our planet in all its diversity, by pushing the boundaries of photography. Nothing stops him from creating those special images that nobody has seen before, whether it requires snowmobiling across the Arctic Circle or hiking up mountains in the dead of night.

### KAYIN LUYS

#### Student Photographer of the Year

Kayin Luys, b. 1999 is a journalist and photographer. Inspired by his surroundings, banal or conspicuous, he seeks the boundaries between documentary and fiction with his analogue camera. In this directed reality, he likes to bring people together, looking for connection. The result is a stiffened world in which colour plays an important role.



## **DANIEL MURRAY**

### **Youth Photographer of the Year**

Daniel Murray is an enthusiastic teenage photographer based in Scotland that loves taking still life, landscape and street photographs. Photography is one of his passions, as he loves creating images that have a certain aesthetic and story. Whether through editing, angles or composition, Murray's aim is to create impactful visual stories.

## **SEBASTIÃO SALGADO**

### **Outstanding Contribution to Photography**

Sebastião Salgado was born in 1944 in Aimorés, Brazil. Following his studies, he began his career as an economist before starting to work as a freelance photographer in 1973. Today, Salgado's photographs are included in the collections of numerous major museums and institutions around the world, including the Museum of Modern Art in New York, the San Francisco Museum of Modern Art, the Smithsonian Institution in Washington DC, the National Museum of Modern art in Tokyo, the Centre Pompidou in Paris, and the Los Angeles County Museum of Art in California. Salgado's distinctions include the Eugene Smith Award for Humanitarian Photography, the World Press Photo Award, the Photojournalist of the Year Award, and the Erich Salomon Prize. In 2015, Salgado was named the Photo London Master of Photography, in 2016 he was named Chevalier de la Légion d'Honneur in France and became a member of the Académie des Beaux-Arts of the Institut de France. In 2019, he was elected Foreign Honorary Member of the American Academy of Arts and Letters, and in 2022 he received the ICP Lifetime Achievement Infinity Award. Salgado holds four honorary doctorates, including at Harvard University and at the New School. With his wife Lélia Wanick Salgado, he is the founder of the Instituto Terra, dedicated to the recovery of the Atlantic Forest in Brazil. He is based between France and Brazil.

## **EDGAR MARTINS**

Edgar Martins (b. 1977) was born in Évora, Portugal. He has exhibited internationally and his work is represented in multiple museums, corporate and private collections. He was winner of the *Photographer of the Year 2023*. Between 2002 and 2022 Martins published 15 separate monographs, which were received with critical acclaim and he was selected to represent Macau (China) at the 54th Venice Biennale. [www.edgarmartins.com](http://www.edgarmartins.com)

## **ABOUT WORLD PHOTOGRAPHY ORGANISATION**

World Photography Organisation is a leading global platform dedicated to the development and advancement of photographic culture. Its programming and competition initiatives provide valuable opportunities for artists working in photography and help broaden the conversation around their work. The Sony World Photography Awards is World Photography Organisation's principal programme. Established in 2007, it is one of the world's biggest and most prestigious photography competitions; celebrating the work of leading and emerging practitioners and attracting tens of thousands of visitors annually to its exhibitions worldwide. World Photography Organisation is the photography strand of Creo, responsible for delivering initiatives and programming across three sectors: photography, film and contemporary art. Follow the World Photography Organisation on Instagram ([@worldphotoorg](https://www.instagram.com/worldphotoorg)), Twitter ([@WorldPhotoOrg](https://twitter.com/WorldPhotoOrg)) and LinkedIn/Facebook ([World Photography Organisation](https://www.facebook.com/WorldPhotographyOrganisation)).

## **CREO**

Creo initiates and organises events and programming across three key strands: photography, film and contemporary art. Established in 2007 as World Photography Organisation, Creo has since grown in scope, furthering its mission of developing meaningful opportunities for creatives and expanding the reach of its cultural activities. Today, its flagship projects include the Sony World Photography Awards, Sony Future Filmmaker Awards, PHOTOFAIRS Shanghai, Photo London and PHOTOFAIRS New York. Working in partnership with Angus Montgomery Arts, Creo helps deliver the group's ventures, comprising some of the world's leading art fairs. Taking its name from the Latin for 'I create', it is in this spirit that Creo sets out to empower and give agency to creative voices. [www.creoarts.com](http://www.creoarts.com)

## **SONY GROUP CORPORATION**

Sony Group Corporation is a creative entertainment company with a solid foundation of technology. From Game & Network Services to Music, Pictures, Electronics Products & Solutions, Imaging & Sensing Solutions and Financial Services - Sony's purpose is to fill the world with emotion through the power of creativity and technology. For more information, visit: [sony.com/en](http://sony.com/en)

## **SONY CORPORATION**

Sony Corporation is a wholly owned subsidiary of Sony Group Corporation and is responsible for the Entertainment, Technology & Services (ET&S) business in the Sony Group. With the vision to "continue to deliver

Kando and Anshin\* to people and society across the world through the pursuit of technology and new challenges," Sony Corporation supports the Sony Group with technology to create the entertainment of the future together with creators. For more information, visit: [www.sony.net](http://www.sony.net)

\*Both Japanese words, Kando means emotion and Anshin has various meanings such as peace of mind, reassurance, reliability and trust.

#### **VISITOR INFORMATION**

##### **Sony World Photography Awards Exhibition 2024**

**Dates:** 19 April - 6 May 2024

**Opening Times:** Mon - Sun, 11am - 8pm / Bank Holiday (Monday 6 May), 11am - 6pm

**Address:** Somerset House, London, WC2R 1LA

**General Admission:** £15 / £11 Concessions

**Booking Info:** [worldphoto.org/sony-world-photography-awards-exhibition](http://worldphoto.org/sony-world-photography-awards-exhibition)

#### **IMAGE CREDITS**

All images © Juliette Pavy, France, Photographer of the Year, Professional competition, Documentary Projects, Sony World Photography Awards 2024